

Q2、Q3 主な意見

■Q2 主な意見

- ・ 消費行動をする時にその背景まで考える。
- ・ マイバッグ等を持つことで、プラスチック製品も削減したい。
- ・ テーマを次々と増やしていきたい。使い捨てをやめる、等。
- ・ 集会やデモなどに参加する。
- ・ 取り上げられている課題の一つひとつを実行(実践)し、身近な人たちと共有していくこと。
- ・ 身近な人に声をかけていく。
- ・ 気づきの共有。
- ・ もっと積極的に取り組むこと。
- ・ 考えること、口に出すこと、行動ができるだけ近くなるよう常に自省する。
- ・ できることからやる。
- ・ プラスチックのリサイクル、リユースを日本国内にもっと進め、外国には出さないで処理できるようにする。

■Q3 主な意見

- ・ 政治家を動かせる取り組み。
- ・ メディアの活用。
- ・ 環境問題シールの作成。
- ・ 分かりやすいように。
- ・ 何となく知ってはいても具体的に行動していない人が多いので、活動を紹介して、行動を促したい。
- ・ 会員に啓蒙パンフを送り、会員の知人に何かの折に配布してもらおう。⇒友人と会うことのない人は少ない。消費者活動の輪を広げて欲しい(一時より活動が市民に受け入れられていない)。
- ・ 教育・啓蒙が重要なので、特に小中高生を巻き込んだ活動を…。
- ・ 自分だけでなく友だちにも伝えていく。
- ・ フェイスブック・インスタの利用。
- ・ 個人ではなかなか入手しにくい正確性の高い情報の公表。ただし、情報量が多すぎてしまうと思うので、テーマを絞る(例 4~7 月マイクロプラスチック関係とか)。
- ・ 地道も大切ですが、もっともっとアピールすべきだと思います。特に、若い方に。